

令和2年度

推薦入試学生募集要項

推薦入試Ⅰ(大学入試センター試験を課さない推薦入試)

人文社会科学部
地域教育文化学部
理学部
工学部 昼間コース
工学部 フレックスコース
農学部

推薦入試Ⅱ(大学入試センター試験を課す推薦入試)

人文社会科学部
医学部



医学部医学科の入学定員について

医学部医学科では、山形県内における医師不足を解消する観点から、同学科の入学定員（表1）において、15人の臨時増員が平成31年度まで認められておりました。

令和2年度の入学定員は、（表2）となりますが、同学科における一般入試（前期日程）の募集人員の内訳等については検討中です。

また、平成31年度入試まで実施していた「地域枠」については、令和2年度入試から「山形県定着枠」として実施します。詳細については検討中です。

なお、本件については、決定次第、本学ホームページでお知らせします。

山形大学ホームページ 【 <https://www.yamagata-u.ac.jp> 】

表1 平成31年度まで

入学定員	募 集 人 員			
	一 般 入 試		推 薦 入 試	私費外国人 留学生入試
	前期日程	後期日程	Ⅱ	
120	(※) 75	15	30	若 干 人

(※) 医学部医学科「一般入試（前期日程）」募集人員75人の内訳は、「一般枠」65人、「地域枠」10人となります。ただし、「地域枠」合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員は「一般枠」の募集人員に加えます。なお、「地域枠」志願者は、全員「一般枠」の併願者となります。



表2 令和2年度【現行】

入学定員	募 集 人 員			
	一 般 入 試		推 薦 入 試	私費外国人 留学生入試
	前期日程	後期日程	Ⅱ	
105	(※) 65	15	25	若 干 人

(※) 医学部医学科「一般入試（前期日程）」募集人員には、「山形県定着枠」の人数を含みます。

◎ 推薦入試出願受付期間

推薦入試Ⅰ (大学入試センター試験を課さない推薦入試)	人文社会科学部	令和元年11月1日(金)～令和元年11月6日(水)必着 (土・日曜日, 祝日を除きます。)
	地域教育文化学部	
	理学部	
	工学部昼間コース	
	工学部フレックスコース	
農学部		
推薦入試Ⅱ (大学入試センター試験を課す推薦入試)	人文社会科学部	令和2年1月20日(月)～令和2年1月23日(木)必着
	医学部 ・医学科	令和元年11月1日(金)～令和元年11月6日(水)必着 (土・日曜日, 祝日を除きます。)
	・看護学科	令和2年1月20日(月)～令和2年1月23日(木)必着

◎ 一般入試学生募集要項 (インターネット出願の導入により, 冊子での配付は行いません。)

- ・公表時期 令和元年11月上旬(予定)
- ・出願受付期間 令和2年1月27日(月)から令和2年2月5日(水)まで(土・日曜日を除きます。
持参の場合: 令和2年2月5日(水)まで必着とします。
郵送の場合: 令和2年2月4日(火)までの消印のある「書留速達」のみ, 2月6日(木)以降でも受け付けます。

**自然災害等により被災された
山形大学学部入学志願者の検定料の免除について**

山形大学(以下「本学」という。)では, 東日本大震災及び平成31年4月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し, 受験機会を提供するために, 令和2年度学部入学者選抜試験に係る検定料について, 次のとおり免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する令和2年度学部入学者選抜試験(一般入試, AO入試, 推薦入試, 社会人入試及び私費外国人留学生入試を対象。)とします。

2 対象者

令和2年4月に本学の学部に入学者を志願する方で, 出願期間前に自然災害等により被災し, 次のいずれかに該当される方を対象とします。

- (1) 志願者の学資を主として負担する者(以下「学資負担者」という。)が自然災害等に際して災害救助法の適用された区域に居住し, 家屋等が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者
- (2) 学資負担者が自然災害等により死亡又は行方不明の者
- (3) 学資負担者が自然災害等により失職した者
- (4) 福島第一原子力発電所の事故の際に, 帰還困難区域, 避難指示解除準備区域(いずれも平成31年4月10日時点で指定されている区域)に居住していた者

3 本件に関する申請方法等

申請期限は出願期間前になりますのでご注意ください。

詳細は, 本学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

<https://www.yamagata-u.ac.jp>

お問合せ先: 山形大学エンロールメント・マネジメント部EM企画課

TEL (023) 628-4062

目 次

I	入学定員・募集人員	1
II	推薦入試共通事項	
1	推薦入試に係る留意事項について	2
2	受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について	3
3	入学試験情報開示について	3
4	山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）について	4
5	推薦入試に関するお問合せについて	4
6	出願書類の提出先及び入学者選抜に関するお問合せ先について	4
III	推薦入試 I（大学入試センター試験を課さない推薦入試）	
1	出願受付期間等	5
2	出願書類及び出願手続	5
3	学部別募集要項細目	
	人文社会科学部	7
	地域教育文化学部	10
	理学部	12
	工学部昼間コース	14
	工学部フレックスコース	17
	農学部	18
4	受験者心得	19
5	合格者の発表	20
6	入学手続	20
7	授業料	20
IV	推薦入試 II（大学入試センター試験を課す推薦入試）	
1	出願受付期間等	21
2	出願書類及び出願手続	21
3	学部別募集要項細目	
	人文社会科学部	24
	医学部	28
4	受験者心得	31
5	合格者の発表	32
6	入学手続	32
7	授業料	32
☆	大学入試センター試験受験教科・科目確認表【重要】	33
V	山形大学試験場案内図	35
VI	出願書類	
●	入学願書・写真票・受験票【推薦入試 I 用】	
●	入学願書・写真票・受験票【推薦入試 II 用】	
●	推薦書	
	推薦書記入上の注意	
●	志望理由書（工学部昼間コース及びフレックスコースの志願者は提出する必要はありません。）	
	志望理由書記入上の注意	
●	読書感想文記述用紙（人文社会科学部人文社会科学科総合法律コース，地域公共政策コース，経済・マネジメントコース用）	
●	払込書（人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，医学部，工学部昼間コース，農学部用）（17,000円）	
●	払込書（工学部フレックスコース用）（10,000円）	
●	ラベル票	
●	受験票送付用封筒	
●	出願書類提出用封筒	
★	大学案内及び各学部のパンフレット請求方法	

I 入学定員・募集人員

※ 医学部医学科の入学定員については、表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員について」をご覧ください。

学部	学科・コース		入学定員	募集人員									
				一般入試		AO入試			推薦入試		社会人入試	私費外国人留学生入試	
				前期日程	後期日程	I	II	III	I	II			
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	290	53	7	-	-	-	10	5	-	5	
		グローバル・スタディーズコース		25	-	4	-	-	8	8	-	-	
		総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース		110	15	-	-	-	30	10	若干人	若干人	
	計	188		22	4	-	-	48	23	若干人	5		
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	80	48	12	-	-	-	20	-	若干人	若干人	
		文化創生コース	95	45	10	(*1)30	-	-	10	-	若干人	若干人	
	計	175	93	22	30	-	-	30	-	若干人	若干人		
理学部	理学科	210	135	30	-	-	(*2)25	(*2)20	-	-	若干人		
	計	210	135	30	-	-	25	20	-	-	若干人		
医学部	医学科	※105	(*3)65	15	-	-	-	-	25	-	若干人		
	看護学科	60	35	5	-	-	-	-	20	-	若干人		
	計	165	100	20	-	-	-	-	45	-	若干人		
工学部	昼間コース	高分子・有機材料工学科	140	83	10	-	-	6(2)	6	30	-	-	
		化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	140	82	(*4)41	10	-	3(1)	5	9	-	-
			バイオ化学工学コース						(*4)41	10	-	3(1)	5
		情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	150	88	(*5)44	10	-	3(1)	6	10	-	-
			電気・電子通信コース						(*5)44	10	-	3(1)	6
		機械システム工学科	140	87	10	-	-	6(2)	10	24	-	-	
		建築・デザイン学科	30	17	5	-	-	2(1)	2	4	-	-	
	昼間コース計	600	357	65	-	-	26(9)	40	96	-	-		
	フレックスコース	システム創成工学科	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
		フレックスコース計	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
計	650	392	70	5	(*6)26(9)	40	101	-	若干人	16			
農学部	食料生命環境学科	165	95	25	-	-	5	-	40	-	若干人		
	計	165	95	25	-	-	5	-	40	-	若干人		
合計			1665	1003	189	39	31	65	239	68	若干人	21	

(*1) 地域教育文化学部地域教育文化学科は、次の「実技検査区分/募集人員」で選抜を行います。

○AO入試I/30人…「美術分野/3人程度、音楽分野/13人程度、スポーツ分野/14人程度」

(*2) 理学部理学科は、次の「選抜区分/募集人員」で選抜を行います。

○AO入試III/25人…「数学分野受験/5人」、「物理学分野受験/5人」、「化学分野受験/5人」、「生物学分野受験/5人」、「地球科学分野受験/5人」

○推薦入試I/20人…「数学分野受験/4人」、「物理学分野受験/4人」、「化学分野受験/4人」、「生物学分野受験/4人」、「地球科学分野受験/4人」

(*3) 医学部医学科「一般入試(前期日程)」募集人員には、「山形県定着枠」の人数を含みます。

(*4) 工学部化学・バイオ工学科は、各コースの受験者からそれぞれ38人を成績順に合格者とし、残りの6人程度を学科の成績順に合格者とします。

(*5) 工学部情報・エレクトロニクス学科は、各コースの受験者からそれぞれ40人を成績順に合格者とし、残りの8人程度を学科の成績順に合格者とします。

(*6) 工学部昼間コース「AO入試II」募集人員には、山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う()内の人数を含みます。

(*7) 工学部昼間コースの私費外国人留学生入試は、「志願学科・コース」で選抜を行います。

(注) 1 入学定員の中には、若干人と記載のある入試の募集人員を含みます。

2 AO入試、推薦入試、人文社会科学部人間文化コース及び工学部昼間コースの私費外国人留学生入試において、合格者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。

3 工学部の「昼間コース」は、昼間に授業を行う課程であり、「フレックスコース」は、主として夜間に授業を行いますが、昼間の授業の履修も可能な課程です。

次の学部では、一般入試前期日程試験において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置します。

工学部昼間コース(建築・デザイン学科を除く。)及びフレックスコース:名古屋市(JR名古屋駅付近)

農学部:山形市(山形大学小白川キャンパス内)

また、人文社会科学部人間文化コースでは、私費外国人留学生入試において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置する予定です。

東京都内及びモンゴル国ウランバートル市内

Ⅱ 推薦入試共通事項

1 推薦入試に係る留意事項について

- (1) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課すもの及び課さないものを含む。）へ出願することができるのは、一つの大学・学部ですので注意してください。
- (2) 人文社会科学部人文社会科学科の総合法律コース，地域公共政策コース，経済・マネジメントコースは，3つを1つの単位として募集します。そのため，総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースという表記を適宜用います。また，この3つのコースでは，1年次に各コースへ分かれず，2年次に各コースへ分かります。
人間文化コース，グローバル・スタディーズコース，総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースの推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）に出願し，不合格となった者は，推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）の同一学科・同一コースにのみ出願することができます。
- (3) 理学部のAO入試Ⅲに出願した者は，本学の推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）に出願することはできません。
- (4) 工学部昼間コースのAO入試Ⅲの第1次選抜に合格した者は，本学の推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）に出願することはできません。
- (5) 推薦入試で不合格となった場合又は不合格となる可能性に備えて，国公立大学の一般入試に出願することができます。この場合，大学入試センター試験を受験している必要があります（一般入試の出願期間：令和2年1月27日(月)～令和2年2月5日(水)）。
- (6) 推薦入試志願者は，志願する学科等で課す大学入試センター試験（推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）の場合），小論文及び面接をすべて受験しなければ失格となります。
- (7) 推薦入試合格者が入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は，本学の推薦入試合格者としての権利を消失しますので，十分注意してください。
- (8) 推薦入試合格者は，特別の事情がある場合を除き入学を辞退することはできません。
ただし，特別の事情があり，やむを得ず入学を辞退する場合は，当該志願者の推薦を行った出身学校長からの「推薦入学辞退願」（様式は任意。合格学部学科等名，大学受験番号及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で，本人及び推薦学校長が連署・押印したものを。）を本学に提出し，許可を得てください。
この入学辞退を許可された場合を除いては，他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりませんので，十分注意してください。
- (9) 推薦入試志願者は，特別の事情がある場合を除き，入学試験を欠席又は合格を辞退することはできません。
ただし，特別の事情があり，入学試験を欠席又は合格を辞退する場合は，上記(8)の「推薦入学辞退願」に準じたものを本学に提出してください。
- (10) 入学手続完了者が高等学校等を卒業又は修了できない場合は，入学を取り消します。
- (11) 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため，氏名，山形大学受験番号及び大学入試センター試験の受験番号に限って，推薦入試の合格及び入学手続等に関する個人情報を，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
また，本学は，入学試験に関する個人情報を次の目的のために利用します。なお，この目的以外に当該情報を第三者に開示，提供及び預託することはありません。
 - ① 入学者選抜試験実施のため
 - ② 入学手続業務のため
 - ③ 入試統計調査のため
 - ④ 就学上必要な本学での業務のため
 - ⑤ その他大学として必要な業務のため
- (12) 工学部フレックスコースは主に夜間に授業を行う課程であるため，外国人留学生は出願できません。
- (13) その他推薦入試に関し，追加すべき事項が生じた場合には，出身学校長を通じて連絡します。

2 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は、入学願書の出願受付開始**2～3週間前**までに、以下の担当に電話連絡の上、所定の申請書に医師の診断書等を添えて提出してください。相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、**できるだけ早めにご相談**ください。

【担当】エンロールメント・マネジメント部入試課

TEL (023) 628-4141

なお、事前相談は病気・負傷や障害等のある志願者が安心して受験に臨み、入学後スムーズに修学できるようにするためのものであり、相談内容によって志願者が不利益を被ることはありません。

提出書類等の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

区 分	対 象 と な る 者
① 視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について強度視野障害のある者 ・上記以外の視覚に関する配慮を必要とする者
② 聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚に関する配慮を必要とする者
③ 肢 体 不 自 由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④ 病 弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ 発 達 障 害	・自閉症，アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害，学習障害，注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者
⑥ そ の 他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

3 入学試験情報開示について

(1) 合格最高点・最低点及び合格者の平均点について

合格最高点・最低点及び合格者の平均点は、山形大学ホームページにより公表します。

なお、合格者が10人以下の学科等については、公表しません。

(2) 入学試験個人成績及び調査書の開示・請求方法について

- ① 開示請求受付期間 令和2年5月1日～令和2年5月31日（消印有効）
受付時間は、9時から16時30分までとします（土・日曜日、祝日を除きます。）。
- ② 請 求 者 受験者本人に限ります（代理人による請求は認めません。）。
- ③ 請 求 方 法 受験した学部の担当部署（4ページ参照）の窓口への持参又は郵送により受け付けます。次の(i)～(iii)の書類により申し込んでください。
なお、郵送による申込の場合は、受験した学部の入試担当宛での封筒の表に「〇〇学部入試成績開示申込み」と朱書きしてください。
(i) 令和2年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書
※申込書は、令和2年4月中旬以降、山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」からダウンロードしてください。
(ii) 本学受験票（写しは不可）
※持参による申込の場合は申込時に、郵送による申込の場合は返

送時に同封して返却します。

(iii) 返信用封筒(長形3号(23.5cm×12cm)に414円分の切手をはり、請求者の郵便番号・住所・氏名を記入したもの)

④ 開示方法 請求のあった日の翌日以降2週間以内を目途に、郵送(簡易書留)により開示します。

ただし、請求状況によっては、時間を要する場合がありますので、ご了承ください。

4 山形大学の入学者の受入方針(アドミッション・ポリシー)について

本学の入学者の受入方針(アドミッション・ポリシー)は、「令和2年度山形大学入学者選抜要項」、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」において公表しております。

5 推薦入試に関するお問合せについて

推薦入試に関する事務は、各学部入試担当で取扱います。不明な点があれば、電話又は郵送にてお問合せください。なお、郵送による場合は、必要事項(送付先郵便番号・住所・氏名)を記載した返信用封筒(所要切手添付)を同封してください(お問合せ先は、以下の「6 出願書類の提出先及び入学者選抜に関するお問合せ先について」を参照してください)。

6 出願書類の提出先及び入学者選抜に関するお問合せ先について

学 部	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
人 文 社 会 科 学 部	小白川キャンパス事務部入試課 人 文 社 会 科 学 部 担 当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4207
地 域 教 育 文 化 学 部	小白川キャンパス事務部入試課 地 域 教 育 文 化 学 部 担 当		(023)628-4310
理 学 部	小白川キャンパス事務部入試課 理 学 部 担 当		(023)628-4710
医 学 部	入 試 担 当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023)628-5049
工 学 部	入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農 学 部	入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808

(注) お問合せは、8:30~17:00(土・日曜日、祝日、10月15日及び12月30日~1月3日を除く。)の時間帯でお願いします。

Ⅲ 推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

1 出願受付期間等

(1) 出願受付期間

令和元年11月1日(金)から11月6日(水)まで(土・日曜日、祝日を除きます。)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

郵送の場合も11月6日(水)まで必着とします。

(2) 出願書類の提出先

志願学部の入試担当(4ページ参照)に提出してください。

(注) 1 出願書類については、「2 出願書類及び出願手続」を参照してください。

2 出願書類受理後は、出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。

3 出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

2 出願書類及び出願手続

出願書類は、学校長の責任のもとに、志願者1人ごとに本要項添付の封筒に入れ、郵送(書留速達)又は持参により提出してください。

なお、複数の志願者を推薦する学校において、提出先が同じ場合は、志願者ごとの封筒を、「推薦入試入学願書在中」と朱書きした別の封筒にまとめて入れ、書留速達扱いとして提出することができます。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票	<ul style="list-style-type: none">○ 本要項に添付の所定の用紙【推薦入試Ⅰ用】を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日(火)まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号(〇〇様方)を記入してください。○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none">○ 出身学校長が作成し、厳封してください。<ul style="list-style-type: none">1 高等学校又は中等教育学校については、所定の調査書により作成してください。2 上記1以外の学校については、所定の調査書に準じて作成してください。
推薦書	<ul style="list-style-type: none">○ 本要項に添付の所定の用紙により、出身学校長が作成し、厳封してください。○ 「推薦書記入上の注意」をよく読んで記入してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none">○ 本要項に添付の所定の用紙を用いてください。○ 「志望理由書記入上の注意」をよく読んで記入してください。※ 工学部昼間コース及びフレックスコースの志願者は、提出する必要はありません。

出願書類	出願書類作成上の注意
山形大学入学試験検定料納付証明書	<p>○ 検定料 17,000円（工学部フレックスコースは、10,000円）</p> <p>1 払込期間 令和元年10月24日(木)から令和元年11月6日(水)まで</p> <p>2 払込方法</p> <p>(1) 本要項に添付の所定の「払込書【推薦入試用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。ただし、工学部フレックスコース志願者は、「払込書【推薦入試用(工学部フレックスコース)】」を用いてください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。</p> <p>(2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。</p> <p>(3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科名等を記入してください。</p> <p>(4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。</p> <p>3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u></p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。）</p> <p>(2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>※ 返還についてのお問合せは、各学部入試担当（4ページ参照）にお願いします。なお、申出期限は令和2年3月31日(火)までとします。</p> <p>5 本学では、東日本大震災及び平成31年4月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、令和2年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、免除の特別措置を行います。詳細は、本要項の表紙裏面の右ページ、本学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。</p>
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号等を記入し、提出してください。
返信用封筒	○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、374円の切手（速達）をはって提出してください。
読書感想文	○ 人文社会科学部人文社会科学科の綜合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースの志願者は、本要項に添付の所定の用紙により、提出してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、出願書類を受理しないことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを使用して、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの（日本国籍を有しない者は住民票上のもの）としてください。

3 学部別募集要項細目

人 文 社 会 科 学 部

1 募集人員

学 科 ・ コ ー ス 名		募 集 人 員
人 文 社 会 科 学 科	人 間 文 化 コ ー ス	10人
	グ ローバル・スタディーズコース	8人
	総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース	30人

2 出願資格・出願要件

コ ー ス 名	出 願 資 格 ・ 出 願 要 件
人 間 文 化 コ ー ス	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校第3学年を令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。</p> <p>(1) 人間文化コースで扱う学問分野のいずれかに強い関心を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
グ ローバル・ スタディーズ コ ー ス	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校第3学年を令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。</p> <p>(1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 国際社会、異文化理解、外国語について深い関心がある者 (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
総 合 法 律 / 地 域 公 共 政 策 / 経 済 ・ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校第3学年を令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。</p> <p>(1) 総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 社会について深い関心がある者 (5) 個性的で活力がある者 (6) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>

3 選抜方法等

人間文化 コース	選 抜 期 日	令和元年11月20日(水)・21日(木) (本学部が指定するいずれかの日)								
	時 間	9:00~17:00(予定)								
	科 目 等	面 接								
	選 抜 方 法	<p>(1) 推薦書, 調査書, 志望理由書の審査に加え, 面接を実施します。</p> <p>(2) 面接では, 人間文化コースで扱う学問分野に関連して自分でテーマを選び, そのテーマについて, 考えたり調べたりした具体的な成果を, A4用紙1枚にまとめた説明資料(試験当日持参, 面接時に提出)に基づいて, 5分程度話してもらい, 主としてそれをもとにした質疑応答を行います。質疑応答では, 論理的思考力, 勉強意欲と問題意識, 発表力, 本コースでの修学に必要な基礎的能力等をみます。配点は, 次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="632 831 1401 916"> <thead> <tr> <th>書類審査(推薦書, 調査書, 志望理由書)</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30</td> <td>70</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>面接時間は1人30分程度です。</p>			書類審査(推薦書, 調査書, 志望理由書)	面 接	合 計	30	70	100
	書類審査(推薦書, 調査書, 志望理由書)	面 接	合 計							
30	70	100								
採点・評価基準	人間文化コースの学問分野に対する関心・問題意識, 勉学への意欲及び本コースでの修学に必要な基礎的能力等を総合的に評価します。									
合否判定基準	推薦書, 調査書, 志望理由書及び面接の結果を総合して判定します。									
グローバル・ スタディーズ コース	選 抜 期 日	令和元年11月20日(水)・21日(木) (本学部が指定するいずれかの日)								
	時 間	9:00~17:00(予定)								
	科 目 等	面 接								
	選 抜 方 法	<p>推薦書, 調査書, 志望理由書及び面接により選抜します。面接では, 志望理由書に基づき質疑応答を行います。配点は, 次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="632 1469 1401 1554"> <thead> <tr> <th>書類審査(推薦書, 調査書, 志望理由書)</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30</td> <td>70</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>面接時間は1人30分程度です。</p>			書類審査(推薦書, 調査書, 志望理由書)	面 接	合 計	30	70	100
	書類審査(推薦書, 調査書, 志望理由書)	面 接	合 計							
30	70	100								
採点・評価基準	本コースで学ぶ意欲, 学校在学中の成績及び活動実績, 国際社会, 異文化理解, 外国語への関心等を総合的に評価します。									
合否判定基準	推薦書, 調査書, 志望理由書及び面接の結果を総合して判定します。									

総合法律/ 地域公共政策/ 経済・マネジメント コース	選 抜 期 日	令和元年11月20日(水)・21日(木) (本学部が指定するいずれかの日)								
	時 間	9:00~17:00(予定)								
	科 目 等	面 接								
	選 抜 方 法	<p>推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文及び面接により 選抜します。</p> <p>配点は, 次のとおりとします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">書類審査 (推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文)</td> <td style="text-align: center;">面接</td> <td style="text-align: center;">合計</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100</td> </tr> </table> <p>面接時間は1人30分程度です。</p>			書類審査 (推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文)	面接	合計	100		100
	書類審査 (推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文)	面接	合計							
100		100								
採点・評価基準	本コースで学ぶ意欲, 学校在学中の成績及び活動実績, 社会的関心等を総合的に評価します。									
合否判定基準	推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文及び面接の結果を総合して判定します。									

- ◎ 人文社会科学部試験場(山形市小白川町一丁目4-12)において実施します。
面接日・その他詳細については, 受験票送付時に本人宛てに通知します。

地 域 教 育 文 化 学 部

1 募集人員

学 科 ・ コ ー ス 名		募 集 人 員
地 域 教 育 文 化 学 科	児 童 教 育 コ ー ス	20人 (出願資格・出願要件①10人, ②10人)
	文 化 創 生 コ ー ス	10人

2 出願資格・出願要件

コース名	出 願 資 格 ・ 出 願 要 件
児 童 教 育 コ ー ス	<p>① 高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき1人とします。</p> <p>(1) 教職に就くことを強く希望する者 (2) 児童教育コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
	<p>② 高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。</p> <p>(1) 教職に就くことを強く希望する者 (2) 児童教育コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 数学及び理科について、数学Ⅲ、物理、化学、生物及び地学（理数科にあっては、理数数学Ⅱ、理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学）の科目の中から2科目以上を履修した者又は履修見込みの者 (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
文 化 創 生 コ ー ス	<p>高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき3人以内とします。</p> <p>(1) 文化創生コースでの勉学を強く希望する者 (2) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (3) 地域における心身の健康支援（心理、食、スポーツ）や芸術文化（音楽、美術）の振興に強い関心を持つ者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>

3 選抜方法等

(1) 選抜日時・科目等

コース名	選抜日時	科目等	配点
児童教育コース	令和元年11月21日(木) 9:00~17:00(予定)	面接 (口頭試問を含みます。)	300
文化創生コース			

◎ 地域教育文化学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。

(2) 選抜方法及び成績の評価

児童教育コース

面接 (口頭試問を含みます。)	方法	複数の面接担当者による個別面接
	時間	15~20分程度
	内容	教員を志望する理由や課題についての回答等
採点・評価基準	面接（出願資格・出願要件①，②それぞれ別の口頭試問を含みます。）では，コースに関わる基礎的能力（基礎的学力，論理的思考力，読解力，表現力及びコミュニケーション能力など）と学習への意欲，関心及び適性を総合的に評価します。	
合否判定基準	面接（出願資格・出願要件①，②それぞれ別の口頭試問を含みます。）の得点と志望理由書・推薦書・調査書を総合的に評価して合否を判定します。	

文化創生コース

面接 (口頭試問を含みます。)	方法	複数の面接担当者による個別面接
	時間	15~20分程度
	内容	①コースを志望する理由，②心身の健康支援（心理，食，スポーツ）や芸術文化（音楽，美術）に関する基礎的な知識，③実技に関する実績や地域における活動実績の内容，④入学後の取り組み，などについて質問します。
採点・評価基準	面接（口頭試問を含みます。）では，コースに関わる基礎的能力及び適性を評価します。	
合否判定基準	面接（口頭試問を含みます。）の得点及び志望理由書・推薦書・調査書を総合的に評価して合否を判定します。	

理 学 部

1 募集人員

学 科 ・ 選 抜 区 分 名		募 集 人 員
理 学 科	数 学 分 野 受 験	4 人
	物 理 学 分 野 受 験	4 人
	化 学 分 野 受 験	4 人
	生 物 学 分 野 受 験	4 人
	地 球 科 学 分 野 受 験	4 人

2 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たし、かつ、学校長が責任をもって推薦できる者。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）
- (2) 合格した場合、入学することを確約できる者
- (3) 出願する選抜区分において、次のすべての要件を満たす者

選 抜 区 分 名	出 願 要 件
数 学 分 野 受 験	(1) 数学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者
物 理 学 分 野 受 験	(1) 物理学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，物理基礎及び物理（理数科にあつては，理数物理）
化 学 分 野 受 験	(1) 化学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，化学基礎及び化学（理数科にあつては，理数化学）
生 物 学 分 野 受 験	(1) 生物学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，生物基礎及び生物（理数科にあつては，理数生物）
地 球 科 学 分 野 受 験	(1) 地球科学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者

（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。

3 選抜方法等

選 抜 期 日	令和元年11月16日（土）		
時 間	9：00～13：00（予定）		
科 目 等	面接（口頭試問を含みます。） 各選抜区分の口頭試問における基礎学力の出題範囲等は次のとおりとします。また、口頭試問では、黒板又はホワイトボード等を用いて説明していただきます。		
	選抜区分	出題範囲等	
	数 学 分野受験	○ 数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学Bの範囲の問題 ※数学Bの出題範囲は、「数列」，「ベクトル」とします。	
	物 理 学 分野受験	○ 物理：物理基礎及び物理の範囲の問題	
	化 学 分野受験	○ 化学：化学基礎及び化学の範囲の問題	
	生 物 学 分野受験	○ 生物：生物基礎及び生物の範囲の問題	
	地 球 科 学 分野受験	○ 地球科学に関する問題	
選 抜 方 法	面接（口頭試問を含みます。）及び書類審査（調査書，推薦書，志望理由書）により選抜します。 配点は次のとおりとします。		
	面接（口頭試問を含みます。）	書類審査 （調査書，推薦書，志望理由書）	合計
	140	60	200
採点・評価 基 準	基礎学力，思考力，表現力を評価する他，学習意欲，自己表現力，チャレンジ精神など，理学部のアドミッション・ポリシーに対する適性を評価します。		
合 否 判 定 基 準	面接（口頭試問を含みます。）の得点及び書類審査（調査書，推薦書，志望理由書）の得点の合計により，合否を判定します。		

◎ 理学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。

詳細については，受験票送付時に本人宛てに通知します。

工 学 部 昼 間 コ ー ス

1 募集人員

学 科 ・ コ ー ス 名		募 集 人 員
高 分 子 ・ 有 機 材 料 工 学 科		30人 (出願資格・出願要件①27人, ②3人)
化学・バイオ 工 学 科	応用化学・化学工学コース	9人 (出願資格・出願要件①7人, ②2人)
	バイオ化学工学コース	9人 (出願資格・出願要件①7人, ②2人)
情報・エレクトロニクス 学 科	情 報 ・ 知 能 コ ー ス	10人 (出願資格・出願要件①8人, ②2人)
	電 気 ・ 電 子 通 信 コ ー ス	10人 (出願資格・出願要件①7人, ②3人)
機 械 シ ス テ ム 工 学 科		24人 (出願資格・出願要件①19人, ②5人)
建 築 ・ デ ザ イ ン 学 科		4人 (出願資格・出願要件①4人)

2 出願資格・出願要件

①	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者((注)のア及びイを含みます。)で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者で、人物・学力ともに優秀な者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>
②	<p>高等学校若しくは中等教育学校の工業に関する学科若しくは総合学科(工業に関する教科・科目を20単位以上修得のこと。)を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、人物・学力ともに優秀な者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>

3 選抜方法等

選 抜 期 日	令和元年11月16日（土）	
時 間	9：00～13：00（予定）	
科 目 等	面接（口頭試問を含みます。） 各学科の口頭試問における基礎学力の出題範囲は次のとおりとします。	
	学科名	出題範囲
	高分子・有機材料工学科	○ 物理，化学の2科目の中から自分の希望する1科目を選択 物理：物理基礎の全領域，物理の全領域 化学：化学基礎の全領域，化学のうち「物質の状態と平衡」，「物質の変化と平衡」，「無機物質の性質と利用」，「有機化合物の性質と利用」
	化学・バイオ工学	【応用化学・化学工学コース】 ○ 数学，物理，化学の3科目の中から自分の希望する1科目を選択 数学：数学Ⅰのうち「図形と計量」，「二次関数」 数学Aのうち「図形の性質」 数学Ⅱのうち「いろいろな式」，「指数関数・対数関数」，「三角関数」，「微分・積分の考え」 物理：物理基礎の全領域，物理のうち「様々な運動」 化学：化学基礎の全領域，化学のうち「物質の状態と平衡」，「物質の変化と平衡」 ○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎，コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ） 【バイオ化学工学コース】 ○ 数学，物理，化学，生物の4科目の中から自分の希望する1科目を選択 数学：数学Ⅰのうち「図形と計量」，「二次関数」 数学Aのうち「図形の性質」 数学Ⅱのうち「いろいろな式」，「指数関数・対数関数」，「三角関数」，「微分・積分の考え」 物理：物理基礎の全領域，物理のうち「様々な運動」 化学：化学基礎の全領域，化学のうち「物質の状態と平衡」，「物質の変化と平衡」 生物：生物基礎の全領域，生物のうち「生命現象と物質」，「生殖と発生」，「生物の環境応答」 ○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎，コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ）
情報・エレクトロニクス学科	【情報・知能コース】 ○ 数学：数学Ⅰのうち「数と式」，「二次関数」 数学Aのうち「図形の性質」 数学Ⅱのうち「いろいろな式」，「図形と方程式」，「指数関数・対数関数」，「三角関数」，「微分・積分の考え」 数学Bのうち「数列」，「ベクトル」 ○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎，コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ）	

科目等	学科名	出題範囲	
	情報・エレクトロニクス学科	<p>【電気・電子通信コース】</p> <p>○ 数学：数学Ⅰのうち「数と式」、「二次関数」 数学Aのうち「図形の性質」 数学Ⅱのうち「いろいろな式」、「図形と方程式」、 「指数関数・対数関数」、「三角関数」、「微分・積分の考え」 数学Bのうち「数列」、「ベクトル」</p> <p>○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ）</p>	
機械システム工学科	<p>○ 数学：数学Ⅰの全領域 数学Ⅱのうち「指数関数・対数関数」、「三角関数」、 「微分・積分の考え」</p> <p>○ 物理：物理基礎の全領域、物理のうち「様々な運動」</p> <p>○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ）</p>		
建築・デザイン学科	<p>建築，都市，デザインを題材とした試問を通して，以下の観点から評価します。</p> <p>○ 社会に対する幅広い興味・関心</p> <p>○ 科学的思考力と論理的表現力</p> <p>○ 発想の豊かさと思考の柔軟性</p>		
選抜方法	<p>調査書，推薦書及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。</p> <p>なお，面接（口頭試問を含みます。）では調査書及び推薦書を参考にします。</p> <p>配点は，次のとおりとします。</p>		
	調査書評価点	面接（口頭試問を含みます。）	合計点
	30	70	100
採点・評価基準	<p>面接（口頭試問を含みます。）は，次の項目を基準に評価します。</p> <p>○ 志望動機，学習意欲，基礎学力，表現力</p>		
合否判定基準	<p>(1) 調査書に基づく調査書評価点と面接（口頭試問を含みます。）の得点の合計により，合否を判定します（総合点方式）。</p> <p>(2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。</p>		

◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。

面接（口頭試問を含みます。）時間は，1人20分程度とします。

試験当日の注意事項等詳細については，受験票送付時に本人宛てに通知します。

4 入学前教育について

本学部では，推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）合格者に対し，入学後の学習が順調に進むように，学習教材を指定したe-ラーニング等による入学前教育を実施しています。

特に，数学，理科及び英語については，工学を学んでいく上で基礎となる重要な科目であり，ここでのつまずきは，入学してから学ぶことになる専門的な科目の修得に支障を生じさせる可能性がありますので，合格者全員が受講するようにしてください。

なお，入学前教育の詳細及び費用については，合格通知の際にお知らせします。

工学部 フレックスコース

1 募集人員

学 科 名	募 集 人 員
シ ス テ ム 創 成 工 学 科	5人

2 出願資格・出願要件

<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者（(注)のア及びイを含みます。）で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.3以上の者で、人物・学力ともに優秀な者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>

3 選抜方法等

選 抜 期 日	令和元年11月16日(土)												
時 間	9:00~13:00 (予定)												
科 目 等	面接（口頭試問を含みます。） 口頭試問における基礎学力の出題範囲は次のとおりとします。												
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="3">出題範囲</th> </tr> <tr> <td>○ 数学：数学Ⅰの全領域 数学Ⅱのうち「指数関数・対数関数」, 「三角関数」, 「微分・積分の考え」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 物理：物理基礎の全領域, 物理のうち「様々な運動」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎, コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		出題範囲			○ 数学：数学Ⅰの全領域 数学Ⅱのうち「指数関数・対数関数」, 「三角関数」, 「微分・積分の考え」			○ 物理：物理基礎の全領域, 物理のうち「様々な運動」			○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎, コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ）	
出題範囲													
○ 数学：数学Ⅰの全領域 数学Ⅱのうち「指数関数・対数関数」, 「三角関数」, 「微分・積分の考え」													
○ 物理：物理基礎の全領域, 物理のうち「様々な運動」													
○ 英語：英文の読解力（コミュニケーション英語基礎, コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ）													
選 抜 方 法	調査書, 推薦書及び複数の面接担当者による集団面接及び個別面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。 なお, 面接（口頭試問を含みます。）では調査書及び推薦書を参考にします。 配点は, 次のとおりとします。												
	調査書評価点	面接（口頭試問を含みます。） 合計点											
	30	70 100											
採点・評価基準	面接（口頭試問を含みます。）は, 次の項目を基準に評価します。 ○ 志望動機, 学習意欲, 基礎学力, 表現力												
合 否 判 定 基 準	(1) 調査書に基づく調査書評価点と面接（口頭試問を含みます。）の得点の合計により, 合否を判定します（総合点方式）。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は, この同点者は全員合格とします。												

- ◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。
面接（口頭試問を含みます。）時間は, 1人20分程度とします。
試験当日の注意事項等詳細については, 受験票送付時に本人宛てに通知します。

4 入学前教育について

本学部では, 推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）合格者に対し, 入学後の学習が順調に進むように, 学習教材を指定したe-ラーニング等による入学前教育を実施しています。

特に, 数学, 理科及び英語については, 工学を学んでいく上で基礎となる重要な科目であり, ここでのつまずきは, 入学してから学ぶことになる専門的な科目の修得に支障を生じさせる可能性がありますので, 合格者全員が受講するようにしてください。

なお, 入学前教育の詳細及び費用については, 合格通知の際にお知らせします。

農 学 部

1 募集人員

学 科 名	募 集 人 員
食 料 生 命 環 境 学 科	40人

2 出願資格・出願要件

<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者（注）並びに高等専門学校第3学年を修了した者又は令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、特に食料生命環境学科での勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 次のいずれかに該当するものを含みます。</p> <p>ア 我が国において、当該外国の学校教育制度において12年の課程と同等の課程を有するものとして、文部科学大臣が位置付けた教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者</p> <p>ウ 国際評価団体の認定を受けた教育施設であって文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>

3 選抜方法等

選 抜 期 日	令和元年11月19日(火)		
時 間	9 : 00～10 : 30		12 : 00～17 : 00 (予定)
科 目 等	小 論 文		面 接 (口頭試問を含みます。)
選 抜 方 法	推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。		
	配点は次のとおりとします。		
	小 論 文	面接（口頭試問を含みます。）	合 計 点
	100	50	150
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では、「考察力、論理的思考力、理解力、記述力等」を基準に、面接（口頭試問を含みます。）では、「理解力、表現力、意欲、志望理由、就学状況、社会的活動等」を基準に評価します。なお、小論文では英語を含む基礎学力を問う問題を課すことがあります。		
合 否 判 定 基 準	推薦書、調査書及び志望理由書を参考にしながら行った面接（口頭試問を含みます。）と小論文の成績との総合成績により判定します。		

◎ 農学部試験場（鶴岡市若葉町1-23）において実施します。

4 受験者心得

- 1 「山形大学入学試験受験票」について
 - (1) 試験当日は、「山形大学入学試験受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際に提示してください。
 - (2) 試験場では、常に「山形大学入学試験受験票」を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。また、試験室等では「山形大学入学試験受験票」に記載されている大学受験番号と同じ番号がはられている席に着いてください。
 - (3) 試験当日、「山形大学入学試験受験票」を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。
 - (4) 「山形大学入学試験受験票」を紛失した場合は、速やかに志願学部の入試担当（4ページ参照）に申し出てください。
 - (5) 「山形大学入学試験受験票」は、入学試験成績の情報開示請求の際にも必要になりますので、大切に保管してください。
- 2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに試験場所在地に到着するなど、各自の責任において必要な対応を取ってください。

(注意) 平成25年2月実施の前期日程試験において、試験当日、降雪による列車ダイヤの乱れ等の交通障害が発生し、多数の受験者が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。

- 3 試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。なお、建物内への立ち入りはできません。
- 4 試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
- 5 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 6 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 7 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 8 筆記試験等における留意点について
 - (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、直線定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
 - (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
- 9 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- 10 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- 11 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 12 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。
- 13 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 14 試験当日、付添者は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 15 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしていません。
- 16 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

5 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
令和元年11月29日(金) 11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に全学部の合格者の大学受験番号を掲載します。

(注) 1 電話等による合否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書及び入学手続関係書類等を送付します。また、出身学校長には、選抜結果通知書を送付します。

6 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和元年12月16日(月)から12月19日(木)まで(必着)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

(2) 入学料

入学手続の際に、入学料を納付していただきます。

学部	入学料
人文社会科学部, 地域教育文化学部, 理学部, 工学部昼間コース, 農学部	282,000円
工学部フレックスコース	141,000円

(注) 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(3) 提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

7 授業料

授業料については、入学後に納付していただきます。

学部	授業料	納付方法
人文社会科学部, 地域教育文化学部, 理学部, 工学部昼間コース, 農学部	年額 535,800円(予定額)	「年1回払い」, 「年2回払い」, 「年10回均等払い」及び「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。
工学部フレックスコース	年額 267,900円(予定額)	

(注) 1 上記の金額は、未確定のため予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

Ⅳ 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

1 出願受付期間等

(1) 出願受付期間

① 人文社会科学部及び医学部（看護学科）

令和2年1月20日(月)から1月23日(木)まで
 受付時間は、9時から16時30分までとします。
 郵送の場合も1月23日(木)まで必着とします。

② 医学部（医学科）

令和元年11月1日(金)から11月6日(水)まで（土・日曜日、祝日を除きます。）
 受付時間は、9時から16時30分までとします。
 郵送の場合も11月6日(水)まで必着とします。

(2) 出願書類の提出先

志願学部の入試担当（4ページ参照）に提出してください。

- (注) 1 出願書類については、「2 出願書類及び出願手続」を参照してください。
 2 出願書類受理後は、出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
 3 出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

2 出願書類及び出願手続

出願書類は、学校長の責任のもとに、志願者1人ごとに本要項添付の封筒に入れ、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

なお、複数の志願者を推薦する学校において、提出先が同じ場合は、志願者ごとの封筒を、「推薦入試入学願書在中」と朱書きした別の封筒にまとめて入れ、書留速達扱いとして提出することができます。

出願書類	出願書類作成上の注意
入学願書 写真票 受験票 大学入試センター 試験成績請求票 はり付け台紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙【推薦入試Ⅱ用】を用い、所定欄に必要事項を漏れなく記入してください。 ○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日（火）まで確実に郵便物を受け取ることができる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を記入してください。 ○ 人文社会科学部及び医学部看護学科の志願者は、「令和2センター試験成績請求票」欄に、「推薦国公立推薦入試用」成績請求票を必ずはってください。 医学部医学科の志願者は、出願受付期間がセンター試験実施前であるため、成績請求票をはらずに提出してください。 ○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。 1 高等学校又は中等教育学校については、所定の調査書により作成してください。 2 上記1以外の学校については、所定の調査書に準じて作成してください。 なお、医学部医学科の出願資格・出願要件(2)及び医学部看護学科の出願資格・出願要件(2)に係る科目について、履修見込みの場合は、備考欄にその旨記載してください。

出願書類	出願書類作成上の注意
推薦書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、出身学校長が作成し、厳封してください。 ○ 「推薦書記入上の注意」をよく読んで記入してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙を用いてください。 ○ 「志望理由書記入上の注意」をよく読んで記入してください。
山形大学入学試験 検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検定料 17,000円 1 払込期間 <ul style="list-style-type: none"> (1) 人文社会科学部及び医学部（看護学科） 令和2年1月14日(火)から令和2年1月23日(木)まで (2) 医学部（医学科） 令和元年10月24日(木)から令和元年11月6日(水)まで 2 払込方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本要項に添付の所定の「払込書【推薦入試用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 (2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 (3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科名等を記入してください。 (4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。 3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u> 4 出願受付後に、各学部・学科で指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験していないことが判明した場合は、検定料17,000円のうち13,000円を返還しますので、申し出てください（医学部医学科を除く。）。なお、申出期限は令和2年3月31日(火)までとします。 5 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 <p>※ 返還についてのお問合せは、各学部入試担当（4ページ参照）をお願いします。なお、申出期限は令和2年3月31日(火)までとします。</p> 6 本学では、東日本大震災及び平成31年4月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、令和2年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、免除の特別措置を行います。詳細は、本要項の表紙裏面の右ページ、本学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

出願書類	出願書類作成上の注意
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、提出してください。
返信用封筒	○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、 374円分の切手（速達） をはって提出してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備のある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを使用して、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの（日本国籍を有しない者は住民票上のもの）のとおりとしてください。

3 学部別募集要項細目

人 文 社 会 科 学 部

1 募集人員

学 科 ・ コ ー ス 名		募 集 人 員
人文社会科学科	人 間 文 化 コ ー ス	5人
	グ ロー バ ル ・ ス タ デ ィ ー ズ コ ー ス	8人
	総 合 法 律 / 地 域 公 共 政 策 / 経 済 ・ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	10人

2 出願資格・出願要件

コース名	出 願 資 格 ・ 出 願 要 件
人間文化コース	<p>高等学校若しくは中等教育学校を平成31年3月卒業又は令和2年3月卒業見込みの者（注）及び高等専門学校の第3学年を令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人文科学分野の勉学に強い意欲をもつ者で、人物、学力共に優秀な者</p> <p>(2) 令和2年度大学入試センター試験（本コースが指定した教科・科目）を受験した者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成30年度又は令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
グローバル・スタディーズコース	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者</p> <p>(2) 国際社会、異文化理解、外国語について深い関心がある者</p> <p>(3) 令和2年度大学入試センター試験（本コースが指定した教科・科目）を受験した者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
総合法律/ 地域公共政策/ 経済・マネジメント コース	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和2年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者</p> <p>(2) 令和2年度大学入試センター試験（本募集単位が指定した教科・科目）を受験した者</p> <p>(3) 社会について深い関心がある者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>

3 選抜方法等

人間文化コース

選 抜 期 日	令和2年2月1日（土）		
時 間	9：00～17：00（予定）		
科 目 等	面 接		
選 抜 方 法	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の結果により，総合的に評価します。 配点は，次のとおりとします。		
	センター試験	面接	合計点
	600	100	700
	面接時間は1人10分程度です。		
採点・評価基準	面接では，人文科学に対する関心・問題意識とそれに関連する基礎的学力等を評価します。		
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の結果により，総合的に判定します。		

◎ 人文社会科学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。

グローバル・スタディーズコース

科 目 等	書類審査（来学の必要はありません。）		
選 抜 方 法	大学入試センター試験の成績，書類審査（調査書，推薦書，志望理由書）により，総合的に評価します。 配点は，次のとおりとします。		
	センター試験	書類審査	合計点
	700	200	900
採点・評価基準	書類審査では，本コースで学ぶ意欲，学校在学中の成績及び活動実績，国際社会，異文化理解，外国語への関心等を総合的に評価します。		
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績，書類審査（調査書，推薦書，志望理由書）により，総合的に判定します。		

総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース

選 抜 期 日	令和2年2月1日（土）		
時 間	9：00～17：00（予定）		
科 目 等	面 接		
選 抜 方 法	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の結果により，総合的に評価します。 配点は，次のとおりとします。		
	センター試験	面接	合計点
	500	50	550
	面接時間は1人15分程度です。		
採点・評価基準	面接では，勉学意欲や社会への関心を評価します。		
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の結果により，総合的に判定します。		

◎ 人文社会科学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。

4 大学入試センター試験について

受験を要する教科・科目及び配点

コース名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点
	教科	科目名	
人間文化 コース	国 地歴 公民 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2 英(リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科4科目又は4教科4科目〕 (注) 1 「地理歴史」及び「公民」について, 世界史 B, 日本史B, 地理Bのうち少なくとも1科目 を含むものとします。 2 「外国語」で「英語」を選択した場合, 配点 は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計 得点を200点満点に換算します。 3 配点欄の()内の数字は, 選択科目の配点 を示します。 4 平成31年度大学入試センター試験以前の成績 は利用しません。	国 200 地歴 (100) 公民 (100) 外 200 計 600
グローバル・ スタディーズ コース	国 地歴 公民 数 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報 英(リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3科目〕 (注) 1 受験教科は「国語」, 「地理歴史, 公民, 数学 (1つを選択)」, 「外国語」の3教科です。 2 「地理歴史」及び「公民」について, 2科目 受験をした場合, 解答順に, 前半に受験した科目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。 3 「地理歴史」及び「公民」について, 2科目 受験をした場合は, 第1解答科目の成績を用います。 4 「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係 基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育 学校においてこれらの科目を履修した者に限り ます。 5 「地理歴史, 公民, 数学」について, 高得点 の科目の成績を利用します。 6 「外国語」で「英語」を選択した場合, 配点 は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計 得点を400点満点に換算します。 7 配点欄の()内の数字は, 選択科目の配点 を示します。 8 平成31年度大学入試センター試験以前の成績 は利用しません。	国 200 地歴 (100) 公民 (100) 数 (100) 外 400 計 700

コース名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点
	教科	科目名	
総合法律/ 地域公共政策/ 経済・マネジ メントコース	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報 英(リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3科目〕	国 200 地歴 (100) 公民 (100) 数 (100)
	外	英(リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科3科目〕	外 200
(注) 1 受験教科は「国語」, 「地理歴史, 公民, 数学 (1つを選択)」, 「外国語」の3教科です。 2 「地理歴史」及び「公民」について, 2科目 受験をした場合, 解答順に, 前半に受験した科 目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2解答科目」とします。 3 「地理歴史」及び「公民」について, 2科目 受験をした場合は, 第1解答科目の成績を用い ます。 4 「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係 基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教 育学校においてこれらの科目を履修した者に限 ります。 5 「地理歴史, 公民, 数学」について, 高得点 の科目の成績を利用します。 6 「外国語」で「英語」を選択した場合, 配点 は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計 得点を200点満点に換算します。 7 配点欄の()内の数字は, 選択科目の配点 を示します。 8 平成31年度大学入試センター試験以前の成績 は利用しません。			計 500

医 学 部

1 募集人員

学 科 名	募 集 人 員
医 学 科	25人
看 護 学 科	20人

2 出願資格・出願要件

学 科 名	出 願 資 格 ・ 出 願 要 件
医 学 科	<p>高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の学習成績概評がA段階に属する者で、人物・学力共に優秀で、特に医学科での勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A及び数学B（理数科にあっては、理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）</p> <p>② 理科については、物理，化学及び生物のうち2科目以上（理数科にあっては、理数物理，理数化学及び理数生物から2科目以上）</p> <p>(3) 令和2年度大学入試センター試験（本学科が指定した教科・科目）を受験する者</p> <p>(4) 合格した場合は、医学科に入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
看 護 学 科	<p>高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物・学力共に優秀で、看護学の勉学を強く希望し、将来、看護の実践・指導に携わることを決意している者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A及び数学Bのうち2科目以上（理数科にあっては、理数数学Ⅰ及び理数数学Ⅱ）</p> <p>② 理科については、物理基礎，化学基礎及び生物基礎のうち2科目以上（理数科にあっては、理数物理，理数化学及び理数生物のうち2科目以上）</p> <p>(3) 令和2年度大学入試センター試験（本学科が指定した教科・科目）を受験する者</p> <p>(4) 合格した場合は、看護学科に入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和元年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>

3 選抜方法等

医学科

選 抜 期 日	令和元年11月20日(水)		
時 間	13:00~17:00(予定)		
科 目 等	面 接		
採点・評価基準	<p>調査書、推薦書並びに志望理由書及び面接の結果により、総合的に評価します。</p> <p>面接では、論理的な思考能力とともにコミュニケーション能力を含む医療人としての適性を評価します。</p> <p>配点は、次のとおりとします。</p>		
	センター試験	面 接	総合点
	900	100	1000
合否判定基準	<p>大学入試センター試験、面接（調査書、推薦書、志望理由書の評価を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。</p> <p>なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。</p> <p>また、総合点と同点の場合は、面接の得点により順位を付けます。</p>		

- ◎ 医学部試験場（山形市飯田西二丁目2-2）において実施します。
 なお、詳細については、受験票送付時に本人宛てに通知します。

看護学科

選 抜 期 日	令和2年2月1日(土)		
時 間	9:30~13:00(予定)		
科 目 等	面 接		
採点・評価基準	<p>調査書、推薦書並びに志望理由書及び面接の結果により、総合的に評価します。</p> <p>面接では、論理的な思考能力とともにコミュニケーション能力を含む看護職者としての適性を評価します。</p> <p>配点は、次のとおりとします。</p>		
	センター試験	面 接	総合点
	800	200	1000
合否判定基準	<p>大学入試センター試験、面接（調査書、推薦書、志望理由書の評価を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。</p> <p>なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。</p> <p>また、総合点と同点の場合は、面接の得点により順位を付けます。</p>		

- ◎ 医学部試験場（山形市飯田西二丁目2-2）において実施します。
 なお、詳細については、受験票送付時に本人宛てに通知します。

4 大学入試センター試験について

受験を要する教科・科目及び配点

学科	大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点
	教科	科目名	
医学科	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経	国 200(200) 地歴※100(100) 公民※100(100) 数 200(200)
	理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物, 化, 生から2 英(リスニングを含みます。), 独, 仏から1 〔5教科7科目〕	理 200(200) 外 200 〔筆記試験(200) リスニング(50)〕 計 900
看護学科	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	国 200(200) 地歴※100(100) 公民※100(100) 数 200(200)
	理 外	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1 英(リスニングを含みます。), 独, 仏から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕	理 100(100) 外 200 〔筆記試験(200) リスニング(50)〕 計 800

- (注) 1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
- 2 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- 3 看護学科において、「理科」について、「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
- 4 看護学科において、「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。
- 5 配点欄の（ ）内の数字は、大学入試センター試験の素点を示します。
※印を付してある教科は選択科目を表します。
- 6 「外国語」で「英語」を選択した場合、配点は筆記試験200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点満点に換算します。
- 7 平成31年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。

4 受験者心得

- 1 「大学入試センター試験受験票」及び「山形大学入学試験受験票」について
 - (1) 試験当日は、「大学入試センター試験受験票」と「山形大学入学試験受験票」の2つを必ず持参し、試験場に入場する際に提示してください。ただし、医学部医学科受験者は、「山形大学入学試験受験票」のみ（以下同じ。）提示してください。
 - (2) 試験場では、常に2つの受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。また、試験室では「山形大学入学試験受験票」に記載されている大学受験番号と同じ番号がはられている席に着いてください。
 - (3) 試験当日、受験票（いずれか一方の受験票又は両受験票）を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。
 - (4) これらの受験票を紛失した場合は、速やかに志願学部の入試担当（4ページ参照）に申し出てください。
 - (5) 「山形大学入学試験受験票」は、入学試験成績の情報開示請求の際にも必要になりますので、大切に保管してください。
- 2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ**試験前日までに試験場所在地に到着するなど、各自の責任において必要な対応を取ってください。**

(注意) 平成25年2月実施の前期日程試験において、試験当日、降雪による列車ダイヤの乱れ等の交通障害が発生し、多数の受験者が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。

- 3 試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。なお、建物内への立ち入りはできません。
- 4 試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
- 5 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 6 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 7 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 8 筆記試験等における留意点について
 - (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、直線定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
 - (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
- 9 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- 10 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- 11 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 12 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。
- 13 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 14 試験当日、付添者は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 15 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしていません。
- 16 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。
また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

5 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
令和2年2月10日(月) 11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に当該学部の合格者の大学受験番号を掲載します。

(注) 1 電話等による可否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書及び入学手続関係書類等を送付します。また、出身学校長には選抜結果通知書を送付します。

6 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和2年2月14日(金)から2月18日(火)まで(必着) (土・日曜日を除きます。)
受付時間は、9時から16時30分までとします。

(2) 入学料

入学手続の際に、入学料を納付していただきます。

学部	入学料
人文社会科学部, 医学部	282,000円

(注) 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(3) 提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

7 授業料

授業料については、入学後に納付していただきます。

学部	授業料	納付方法
人文社会科学部, 医学部	年額 535,800円(予定額)	「年1回払い」, 「年2回払い」, 「年10回均等払い」及び「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、未確定のため予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

☆ 大学入試センター試験受験教科・科目確認表【重要】

〔確認方法〕

下表は、本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験する予定である、あるいは、受験したことを確認するための表です。

人文社会科学部志願者については26、27ページ、医学部志願者については30ページの「大学入試センター試験について」を参照の上、必ず**志願者本人**が、下表の確認欄に○をつけて確認してください。

受験する予定のない、あるいは、受験していない科目が1科目でもある場合は、出願することができません。

推薦入試Ⅱ 人文社会科学部 人文社会科学科 人間文化コース

教科	国語	地理歴史			公民			数学①	数学②	理科①	理科②	外国語						
科目	国語	世界史B	日本史B	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理 政治・経済					英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	2						0	0	0	0	1						
確認欄																		

推薦入試Ⅱ 人文社会科学部 人文社会科学科 グローバル・スタディーズコース

教科	国語	地理歴史			公民			数学①	数学②	理科①	理科②	外国語															
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理 政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎					英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1				1															1							
確認欄																											

推薦入試Ⅱ 人文社会科学部 人文社会科学科 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース

教科	国語	地理歴史			公民			数学①	数学②	理科①	理科②	外国語																
科目	国語	世界史B	日本史B	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理 政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎									英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1				1															1								
確認欄																												

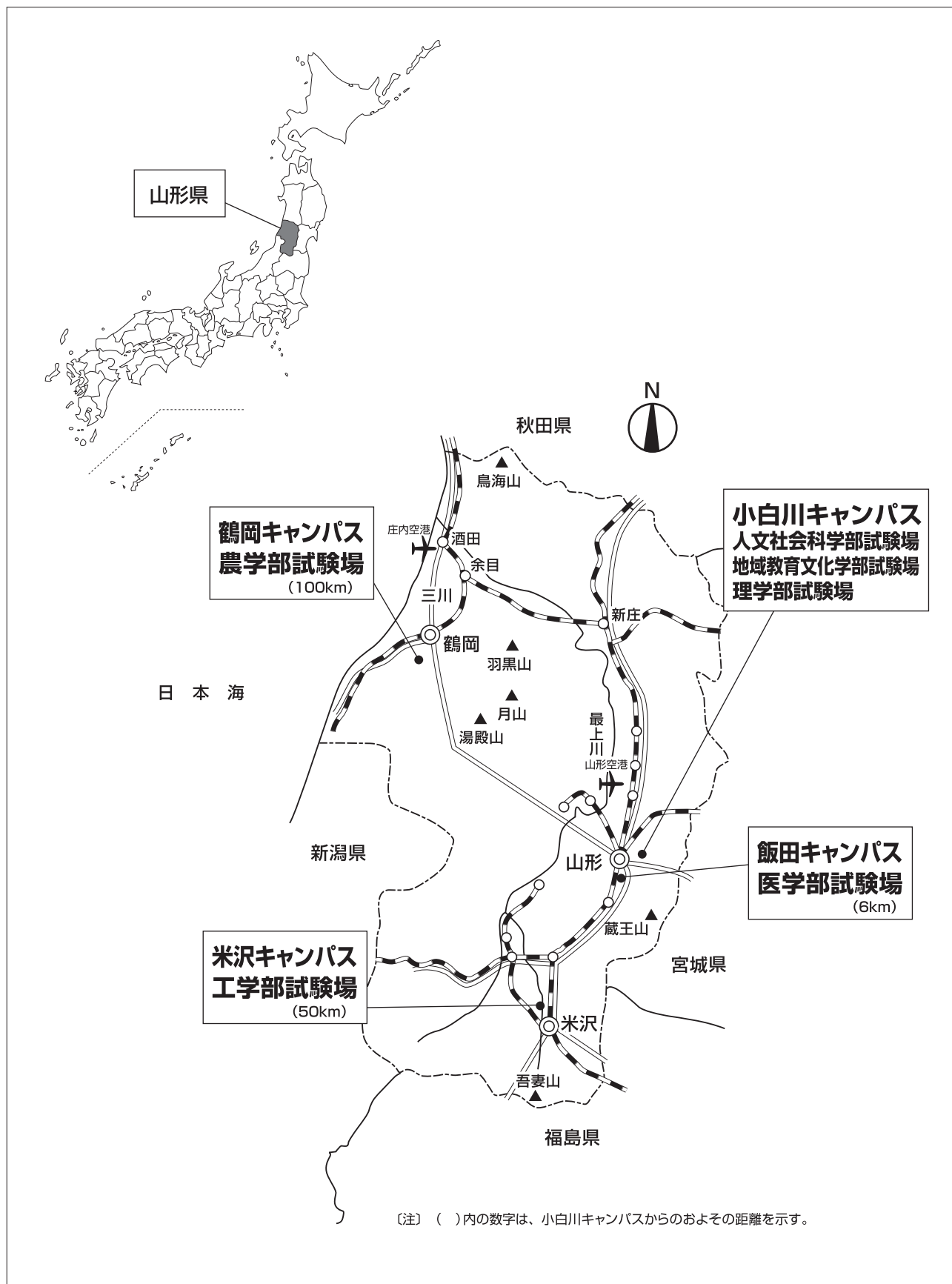
推薦入試Ⅱ 医学部 医学科

教科	国語	地理歴史			公民			数学①	数学②	理科①	理科②	外国語															
科目	国語	世界史B	日本史B	地理B				倫理 政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B			物理	化学	生物					英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語		
指定数	1	1							1	1			0			2			1								
確認欄																											

推薦入試Ⅱ 医学部 看護学科

教科	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②		理科①				理科②			外国語								
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理	政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【リスニング】	英語【筆記】	ドイツ語	フランス語
指定数	1	1							1		1		「理科①から2」又は「理科②から1」				1											
確認欄																												

V 山形大学試験場案内図



小白川キャンパス

人文社会科学部試験場，地域教育文化学部試験場，理学部試験場
山形市小白川町一丁目 4-12

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	J R山形駅東口から，東方へ約2.3km	約35分
山形大学 専用シャ トルバス	入学試験時には，J R山形駅東口停留所と小白川キャンパスを結ぶシャトルバスを無料でご利用いただけます。ただし，令和元年11月16日(土)に実施される推薦入試Ⅰ(理学部)及び令和2年2月1日(土)に実施される推薦入試Ⅱ(人文社会科学部)においては，運行されませんのでご注意ください。 ・入試当日はキャンパス付近の混雑が予想されますので，時間に余裕を持ってお越しください。 ・時刻表の詳細については，本学ホームページでご確認ください。	約10分
市民バス (※)	・J R山形駅東口特設停留所から「東部エリア・東原町先回りコース」バス(ベニちゃんバス東くるりん)で「山大前」下車(約9分)，徒歩1分 ・J R山形駅東口特設停留所から「東部エリア・小荷駄町先回りコース」バス(ベニちゃんバス東くるりん)で「山大前」下車(約19分)，徒歩1分 ・時刻表等の詳細については，山形市公式ホームページでご確認ください。 (http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/)	東原町 先回りコース 約10分 ----- 小荷駄町 先回りコース 約20分
路線バス (山交バス) (※)	J R山形駅東口停留所(5番乗り場)から「宝沢・関沢」行きバスで「小白川一丁目」下車(約11分)，徒歩3分	約14分
	J R山形駅東口停留所(4番乗り場)から「山形県庁」行きバスで「南高前・山大入口」下車(約7分)，徒歩7分	約14分
	J R仙台駅前から「山形駅前」行き高速バスで「南高前・山大入口」下車(約60分)，徒歩7分	約67分



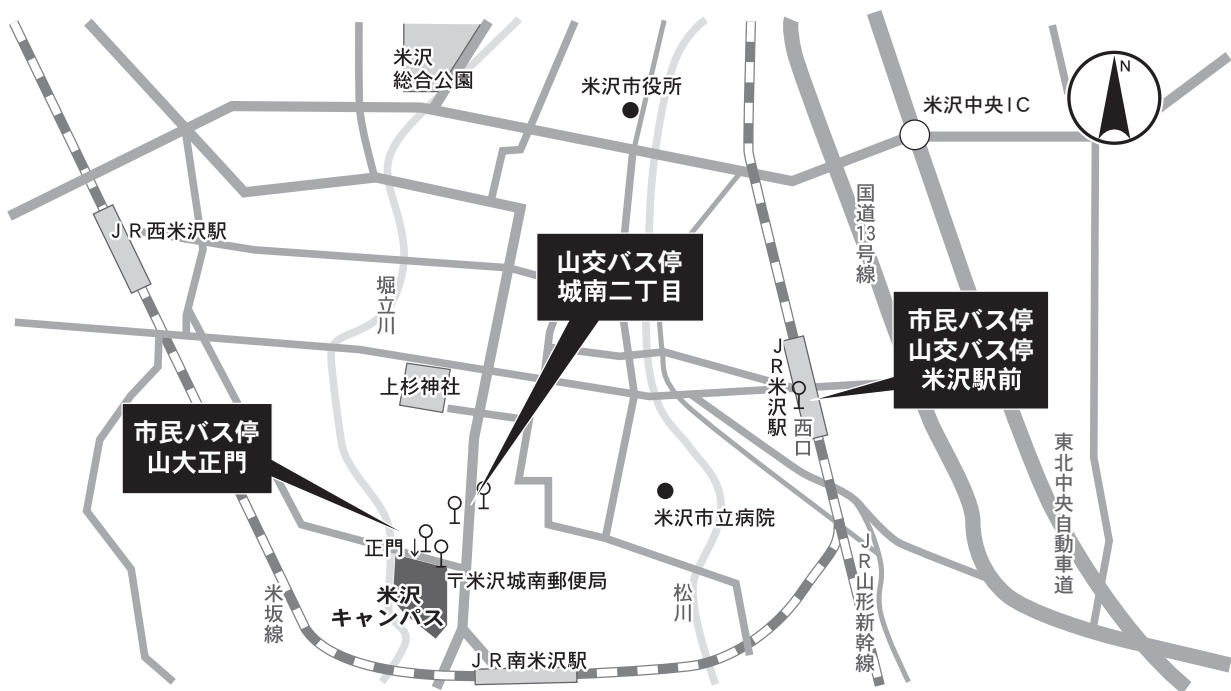
ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	J R山形駅東口から南方へ約4 km	約65分
路線バス (山交バス) (※)	J R山形駅東口停留所(4番乗り場)から「大学病院・東海大山形高」行きバスで「大学病院」下車	約15分

米沢キャンパス

工学部試験場
米沢市城南四丁目 3-16

※ J R 山形駅から J R 米沢駅までの所要時間は約45分

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	J R 米沢駅から南西へ約3.4km	約55分
	J R 南米沢駅出口から北西へ約1 km	約15分
市民バス	J R 米沢駅前停留所から「市街地循環バス右回り（ヨネザアド号（青色のバス）」で「山大正門」下車 ※運行状況： https://www1.busnav.net/yonezawa/	約15分
路線バス (山交バス)	J R 米沢駅前停留所から「白布温泉」行きバスで「城南二丁目」下車(約10分)，徒歩3分	約13分

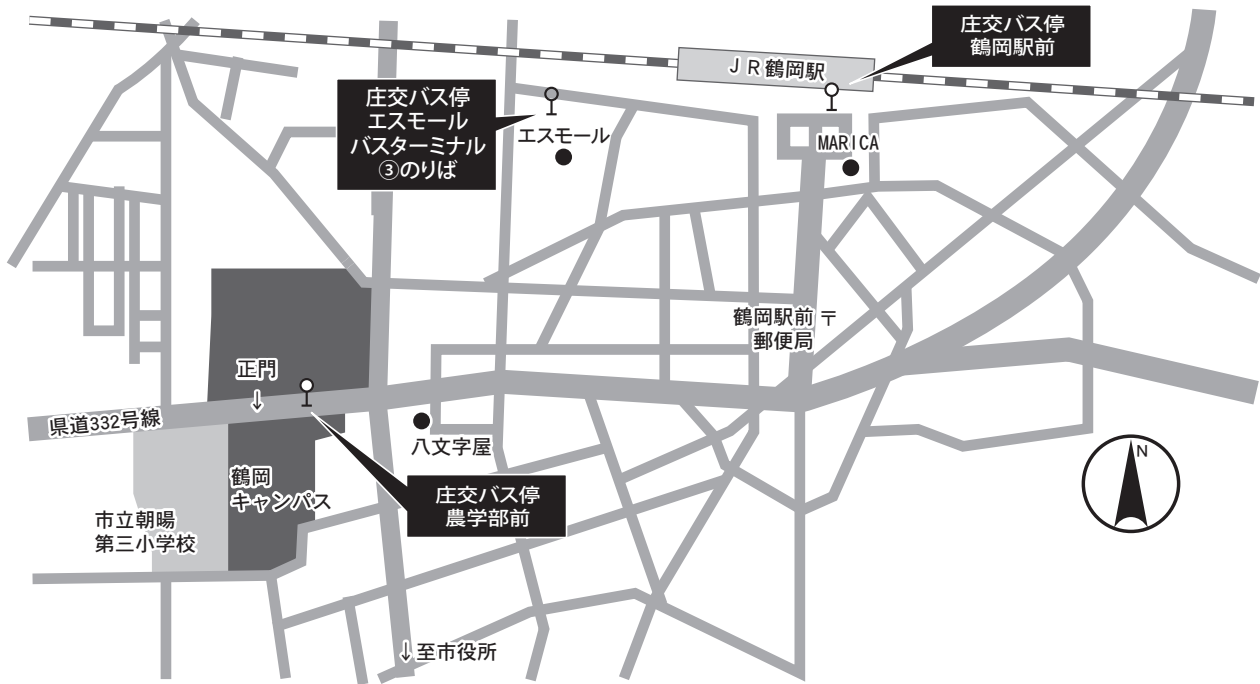


鶴岡キャンパス

農学部試験場
鶴岡市若葉町1-23

※JR山形駅から鶴岡エスマールまでの所要時間は、高速バス約120分

アクセス		所要時間
徒歩	JR鶴岡駅から南西へ約1.4km	約20分
路線バス (庄内交通)	JR鶴岡駅前から「鶴岡市内廻り3コース」で「農学部前」下車 ※便数が少ないため、ご利用の際は運行状況をご確認ください。 運行状況： http://www.shonaihotsu.jp/local_bus/index.html#turuoka	約7分



大学案内及び各学部のパンフレット請求方法

- ◎ 大学案内及び各学部のパンフレットをご希望の方は以下により請求してください。
**なお、請求される際は、テレメールが定める個人情報の取扱いについてご確認くださいませよう
 お願いいたします。**

1 山形大学ホームページからの請求方法

本学ホームページ(<https://www.yamagata-u.ac.jp>)「入試案内」又は「受験生の方」の「資料請求」から、直接テレメールによる請求ができます。

2 テレメールによる請求方法

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は自動音声応答電話で請求できます。



パソコン・スマートフォン・携帯電話	自動音声応答電話
https://telemail.jp ※スマートフォン・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	I P 電話※ 050-8601-0101 (24時間受付)

※ I P 電話：一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分ごとに約12円です。
 ※自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・氏名の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声不鮮明な場合は、電話で住所・氏名を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。

資料請求番号（6桁）をプッシュ又は入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)
入学者選抜要項	581022	料金（送料含）は資料等の重量により異なりますので、請求画面上で各々ご確認願います。
入学者選抜要項＋大学案内	561002	
A O 入試学生募集要項	623032	
推薦入試学生募集要項	581012	
推薦入試学生募集要項＋大学案内	541012	
私費外国人留学生入試募集要項	541022	
大学案内	561022	
人文社会科学部案内	561032	
地域教育文化学部案内	561042	
医学部医学科案内	581042	
医学部看護学科案内	541042	
工学部案内	561092	
農学部案内	581092	

【料金の支払い方法】

資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。**なお、支払い手数料が別途必要です（コンビニ支払いは86円（消費税率10%時は88円に変更予定）。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは150円、窓口扱いは200円。ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円。）。**

また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

テレメールでの請求方法についてのお問合せは
テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9:30~18:00) まで

〔 入 試 情 報 〕

■山形大学ホームページ 「入試案内」又は「受験生の方」

<https://www.yamagata-u.ac.jp>



◎お問合せ先

内 容	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4141
人文社会科学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 人 文 社 会 科 学 部 担 当		(023)628-4207
地域教育文化学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 地 域 教 育 文 化 学 部 担 当		(023)628-4310
理学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 理 学 部 担 当		(023)628-4710
医学部に関すること	医 学 部 入 試 担 当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023)628-5049
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農学部に関すること	農 学 部 入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808

(注) お問合せは、8:30~17:00(土・日曜日、祝日、10月15日及び12月30日~1月3日を除く。)の時間帯でお願いします。

発行年月：令和元年9月

作 成：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

TEL (023)628-4141



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。